

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 11 月 24 日 (18:30~20:30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	3 人	4 人	1 人	8 人

前回の改善計画	
ミーティングをチーム分けではなく、各職員がケース担当を持つように変更。また、ミーティングの内容は課題解決のためのものだけでなく、現状の評価や、良い点についての話し合いも書くようにする。書き方の意識を変えることで、ほとんど変化のない方に対しても、ミーティングの回数を増やしていきけるように。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
ケース担当制になったことにより、担当利用者が誰か分かりやすくなり、責任感を持つようになった。変わった事があれば担当職員へ伝えるようにしている。ミーティングの発信はしやすくなった。ただ、話し合う機会は増えた反面、やはりその内容は課題解決のためのものに偏ってしまう。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		7	1		8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	4	2		8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	6			8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		7	1		8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	事前に聞き取り等行い、出来る範囲で、細やかな対応は出来ている。また、特に新規利用者に対しては積極的に声かけをすることと、その中で聞き取った情報は具体的に記録に残し共有している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	記録に残っているミーティングは担当職員から発信する時のものがほとんどで、頻回に、定期的開催されているとは言えない。利用開始前は書面による情報共有と、口頭で必要な情報を伝えるのみで、ミーティングはされていない。ご本人への声かけや配慮は出来ていても、ご家族や関係者との関係づくりはまだ浅い。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	ほとんど変化のない方に対し、毎月の会議でミーティングを持つようにする。(課題解決ではなく、モニタリング的な内容として)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年 11月 24日 (18:30~20:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		4人	3人	1人	8人

前回の改善計画
少し大きめの紙でリストを作り、各職員がそれぞれ担当利用者の「～したい」を書き出す。事務所内に掲示し、職員が常に見えるようにする。実行可能なものがあれば、個別支援など、実行できるように関わる。
前回の改善計画に対する取組み結果
見える場所にリストを掲示し、実行できるものは計画できた。担当利用者との関わりを意識して持ち、会話の中から「～したい」のヒントを得られるよう意識できた。リストを作成した当初は意識して書けていたが、最近では時間経過とともに意識が薄れてきている。また、したいことの内容は「出かけた場所・食べたいもの」などがとても多く、コロナ渦の中、計画ができない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		2	6		8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	3		8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		2	6		8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		2	3	3	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
モニタリングの時に、ケアプラン上の本人の目標に必ず目を通すようにしている。自身の担当利用者に関しては目標を把握し、それを意識した関わりを持つようにしている。また、会話の中からご本人の意向を聞き出せるように意識している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ご本人がどれだけ意思表示できるかの違いで、明確な意向が聞き取れない方がおられる。自身の担当利用者の目標は把握できるが、全員分となると難しい。ご本人の意向よりも、ご家族の意向が強く反映される事がある。また、その場合のご本人の反応について振り返りができていない。まだ利用が浅い方との距離が縮まらず、「～したい」を引き出せていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
前回の計画を継続。ただし、食べたい出かけたなどの表面的な内容だけでなく、深く聞き出せるご利用者に関しては「どう生きたいか」「どうありたいか」など、自己実現の部分まで踏み込んで知れるように、各職員へ周知する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 11 月 24 日 (18:30~20:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2 人	5 人	1 人	8 人

前回の改善計画	1. 初期支援での改善策と同様、ミーティングの内容に対する意識を変え、回数のばらつきを減らせるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	小さな変化や状況に合わせて、当日勤務者で話し合う事が増えている。また、ご本人の状況、状態に合わせて、基礎的な介護はミーティング等で相談しながら行えた。ただし、ほとんど変化のない方に関してはミーティング自体持っていない事が多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?		1	6	1	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	5	2		8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	1	5	1	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	6			8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	4	3		8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 変化や気づきを共有することは出来ている。食事や入浴、排泄など基礎的な介護も、ご本人の状態変化に合わせて職員間で相談し、適切に行えていると思う。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 以前の暮らし方は、10 個以上把握できる方もいれば、そうでない方もいたり、まちまち。気持ちや体調の変化に気付いても、共有するのに時間を要し即時的に支援ができないこともある。日中、職員が集まる時間もなく、じっくりと話し合える時間も取れない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ほとんど変化のない方は毎月の会議でミーティングを持ち、最低でも月に一回は情報共有や話し合いができるようにしてみる。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月24日(18:30~20:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	3人	1人	3人	8人

前回の改善計画
令和2年1月の職員会議で、地域資源についての勉強会を行ってみる。一般論としてではなく、ケースに当てはめて、具体的に考えられる内容で行う。

前回の改善計画に対する取組み結果
勉強会は実施したが、当日欠席だった職員と、令和2年1月以降採用の職員に関しては未実施。勉強会より後の支援に関しても、その内容を活かしてはいない。利用者それぞれの地域の地域行事等参加も検討したいが、コロナ渦のため出来ず。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		5	2	1	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		3	4	1	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		3	4	1	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	3	3	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域の集まりへ参加を、ご家族や関係者と協働し継続できている方がいる。ご本人が自宅で何をしているのか、会話や環境の変化から推測できるよう努めている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
民生委員や地域資源など把握できていない。(勉強会に参加しておらず、地域資源が分からない、との理由もあった)コロナ渦のため、いろいろな関わりが危険なのは、控えた方が良いのではと考えてしまう。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
令和3年1月の職員会議にて、地域資源の勉強会を再度行う。前回不参加だった職員、まだ採用されていなかった職員に知ってもらう。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月24日(18:30~20:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	3人	4人	人	8人

前回の改善計画	柔軟な支援を考えていく上では、その日その日の状態を職員間で共有し、しっかりと話し合う事が必要。1. 初期支援での改善策と同様に、ミーティングの内容について意識を変え、当日勤務者の中でもしっかりとミーティングが出来るように。
前回の改善計画に対する取組み結果	少しの変化や気付いたことは声に出し、当日勤務者で相談できるように努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		2	4	2	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	4	1		8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	2	4		8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	5	2		8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 状態変化に合わせて、当日の利用変更など柔軟に対応できている。また、気づきや変化に対しては当日の勤務時間内に共有と振り返りができるよう努めている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域資源があまり分からず、事業所以外のつながりを、何をどう考えたらいいのかわからないことがある。状態変化に対しては、その日その時の判断で迷い、持ち帰りミーティングしてと手順を踏むと、対応がどうしても遅くなってしまうと感じる事があった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域資源に関しては、令和3年1月の職員会議で勉強会を再度実施。状態変化に対する対応の遅れは、気づきは持ち帰らずその場で事業所に電話し相談、その場で解決するように周知する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月24日(18:30~20:30)

6. 連携・協働

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	人	3人	4人	8人

前回の改善計画	本体事業所ケアマネージャーとの連携を密にする。担当者会議の日程、開催後の要点の回覧など、各職員が見えるように。
前回の改善計画に対する取組み結果	ケアプランはコピーファイルに挟み、職員が目に入るようになっていたが、担当者会議の日程や開催後の要点など回覧できていない書類も多くあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?			2	6	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?			1	7	8
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?			1	7	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			1	7	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 近隣の小学校で介護の仕事の話をする機会を頂いたり、コロナ禍の中でも、ごくわずかではあるが近隣との交流があった。その他サービス機関との会議はケアマネージャーが参加している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 新型コロナウイルスの影響で事業所への外部の方が出入り禁止になり、事業所に近所の方が来て下さる行事は全面的に中止となってしまった。また、地域行事への参加も企画できず。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 令和3年1月より、野菜市が事業所前での開催に変更となる。ご利用者も一緒に野菜を売る等、ひとつの地域交流の場として考える。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月24日(18:30~20:30)

7. 運営

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	1人	7人	8人

前回の改善計画	運営推進会議の参加を管理者ケアマネージャーのみにせず、可能な限り介護職員の参加を検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	新型コロナウイルスの影響で今年度の運営推進会議は全て書面会議となり、介護職員の参加は出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		2	3	3	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	1		8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		4		4	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?			1	7	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 意見や苦情はすぐに報告し、共有している。また、その改善策を話し合った内容も、実践できている。コモン吉方温泉で行っている野菜市では、事業所も少しではあるが関わりがある。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 事業所のあり方について職員として意見が言えてない。また、そもそも事業所がどうあるべきかわからないという意見が見られた。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 法人の基本理念、また、それを踏まえたうえでどういう事業所を目指すのか、会議で話し合い共有する機会を作る。(令和3年4月会議にて)
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月24日(18:30~20:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 8人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	1人	人	1人	8人

前回の改善計画	事業所に届く様々な研修案内を、全て一つの回覧ファイルにまとめ、職員がいつでも見えるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	回覧用に研修案内を綴じるファイルを作成、案内が届いた時はそのファイルに綴じ、連絡ノート記入にて案内を周知した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	6		1	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか			2	6	8
③	地域連絡会に参加していますか				8	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		3	3	2	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 職場内の研修は毎月の会議の中で行えている。また、グループワークを入れる内容にしているので、考えられる研修になっている。職場外の研修については、案内のあったものの日程等の把握は出来ている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 職場外の研修への参加。コロナウイルスの影響でそもそもの研修の数自体が少ない。また、現場対応のため勤務日に研修参加が難しい。地域連絡会への参加も同様。鳥取市よりのメールで案内は来ていたが、現場対応のため参加は出来なかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 今後も外部研修への参加は厳しいことが予想されるため、事業所内研修を充実させる。何について学びたいかアンケートを取り、多かったテーマを令和3年度職員会議での所内研修で実施してみる。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 11 月 24 日 (18:30~20:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 8 人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7 人	1 人	人	8 人

前回の改善計画
記録物の保管ケースに、個人情報の管理、記録物をバラバラにしないよう注意書きをする。また、記録をするときは必要最低限のものだけ出し、卓上がバラバラにならないように。
前回の改善計画に対する取組み結果
注意書きは保管ケース見える位置に貼った。卓上の記録物が乱雑にならないよう意識できたという職員が増えた。以前より卓上が乱雑な状態になる事は減っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	3	5			8
②	虐待は行われていない	5	3			8
③	プライバシーが守られている		2	6		8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	2	1	4	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	5	1	1	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	危険の認識ができず行動してしまうご利用者が多い中、拘束にならないよう、また安全を確保できるように、都度話し合いながら支援できている。改善計画の部分で、記録物がバラバラにならず、目につかないよう意識できている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	事業所の設備上、ご利用者が過ごすスペースの目の前にトイレと浴室がある。トイレ案内が必要なご利用者など、どうしても他者の目の前で案内することになってしまう。脱衣場には鍵がなく、入浴中に他者が戸を開けてしまう事もありプライバシーが守られているとは言い難い。事業所の狭さから何をするにも目が届くため、例えば外出行動など周囲から理解を得にくい行動があるご利用者へ、他者が嘲笑するような事が起きてしまう。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	浴室のプライバシー保護のため、出入口の戸に「使用中」の札を作る。入浴や更衣など入ってはいけない時は札をかけ、分かるように工夫する。